CSRを果たす取り組みが、経営ビジョン実現へのステップだと考えています。

モールに関わるすべてのスタッフと「お客さま第一」を実践

新生イオンモール誕生にあたって、私たち従業員はもとより、清掃・警備などモールの運営管理に関わるパートナー企業やテナントの従業員とともに「お客さま第一」の価値観を共有し、「輝きのあるまちづくり」に貢献し続けていくことを経営理念に掲げました。めざすべき企業像として「2017年グローバル5」の経営ビジョンを提示しています。私たちのCSRは、そのビジョン実現のための日々の取り組みでもあります。

ショッピングモールの安全・安心に配慮し、「驚き、感動、喜び」をお客さまに提供していくこと。地域の経済的発展に寄与するとともに、地域の交流に貢献し文化を育てていくこと。環境に徹底的に配慮したショッピングモールとなること。そして、イオンモールで働くすべての従業員とモールに関わるすべての人が、やりがいを持って仕事に取り組める環境を整備していくこと。

10年後、20年後の地域の姿を見つめながら、いま果たすべき社会的責任の取り組みを進めています。

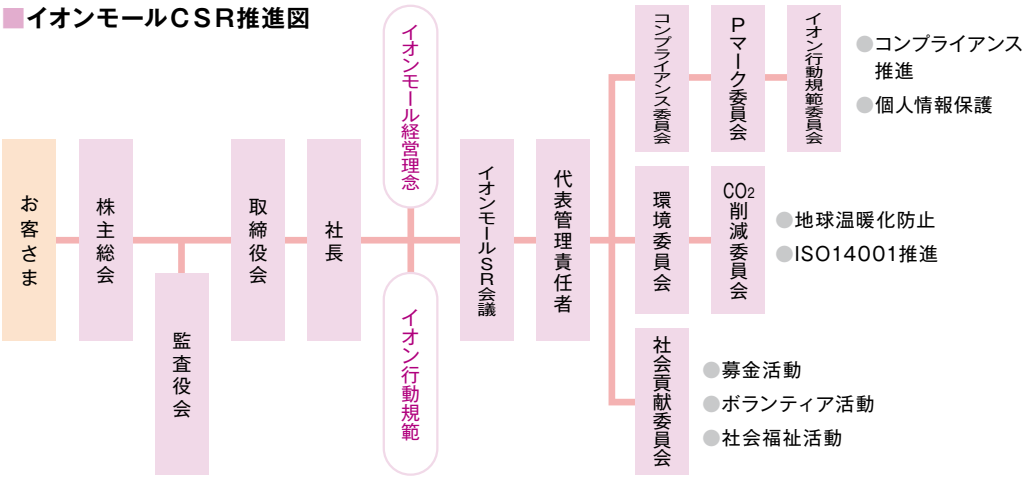
毎月1回「イオンモールSR会議」を開催

イオンモールでは全社を挙げてCSRに取り組むために、毎月1回、社長を議長とし、取締役を委員とした「イオンモールSR（Social Responsibility）会議を開き、コンプライアンス（法令順守）や環境、社会貢献に関するテーマを討議しています。

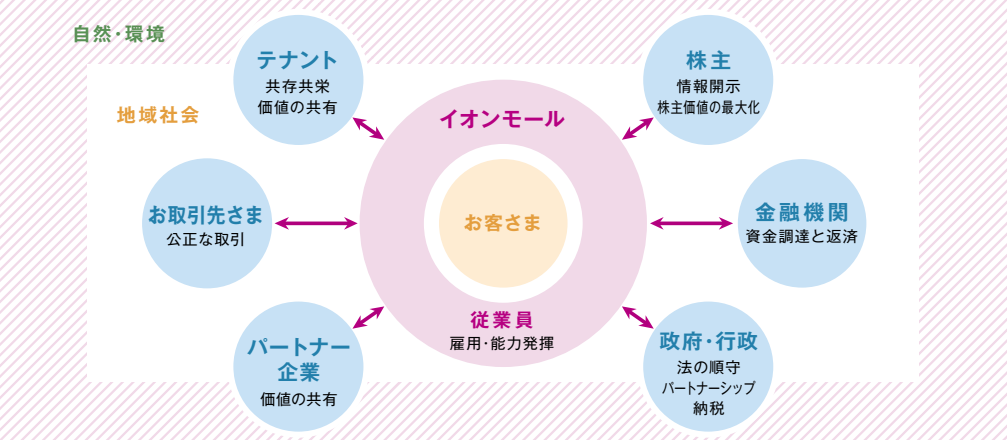
2007年度は、ダイヤモンドシティとの環境マネジメントシステムの統合と、CO_2削減に向けた活動の強化、社会貢献マニュアルの整備に取り組みました。

2008年5月には管理本部組織内にCSR推進部およびCO_2対策グループを新たに設置。CO_2排出削減をさらに推進し、CSRのPDCA体制を強化していきます。

■イオンモールCSR推進図



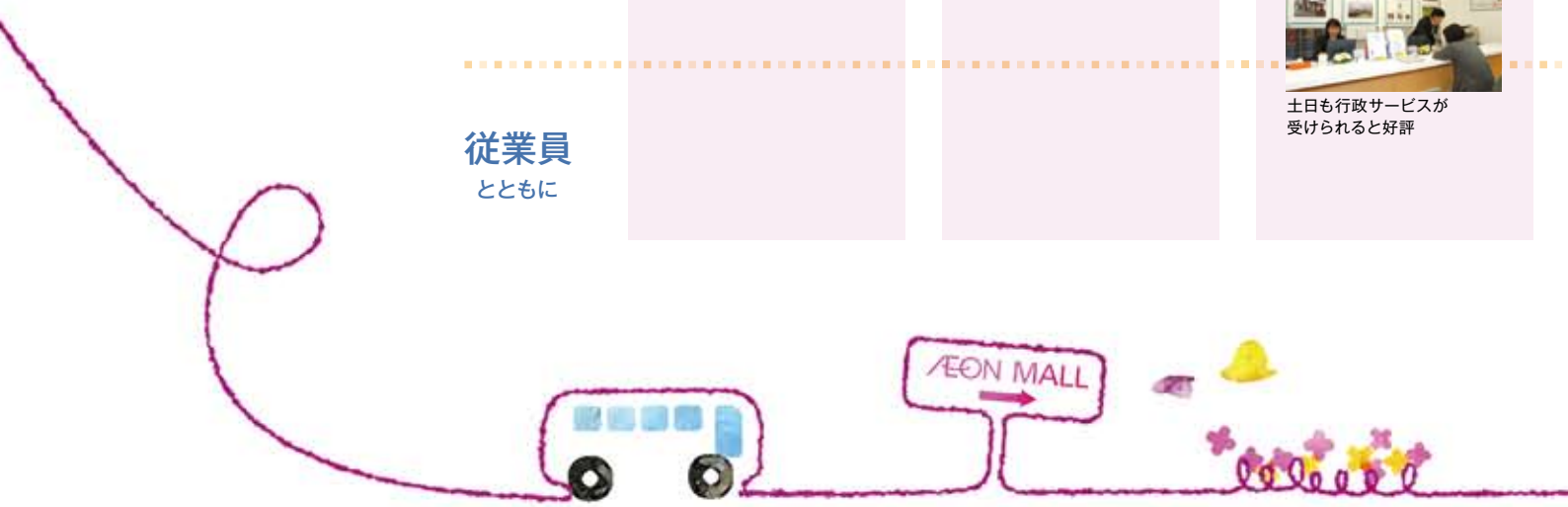
■イオンモールのCSRの視点



＊CSR（Corporate Social Responsibility）企業の社会的責任

モールの開発から運営まで私たちが果たすべき社会的責任。

	出店地域の選定	モールの設計・建設	オープンに向けて ～出店計画・交渉～
果たすべき **責任**	地域のニーズに合った出店	設計段階から環境への配慮	驚き、感動、喜びのあるテナント構成 地元テナントの発掘・出店
環境への取り組み	● 地域の生態系・生物多様性への配慮 イオンモール日の出屋上より周囲を望む	● 環境設計 →P12～ 環境負荷の低いモール設計 太陽光発電、屋上緑化 省エネ型整備の導入 リサイクル資材の採用 自然エネルギーの導入もテーマのひとつ	 アパレルメーカーと開発した「FLAXUS」 ペットボトル再生繊維を使ったエコタベストリー
地域との共生	● 商圏調査・交通調査 ● 地元の要望のヒアリング 住民説明会	● 建設時の振動・騒音対策 駅とモールとを結ぶバスは、お客さまの利便性向上とともにCO_2削減にも寄与	● 独自のテナントミックス（ナショナルチェーン、地元専門店、地域初出店をバランスよく配置） ● バス便などの新増設の交渉 →P18 ● 行政窓口、銀行など公共性の高いサービスの強化 →P24 土日も行政サービスが受けられると好評
従業員とともに			



オープン前

地域の一員としてのモール準備、コミュニケーションのパイプづくり

- 地域のみなさまと植樹 →P22

地域本来の植生に配慮した植樹

駐車場では
アイドリングストップを呼びかけ

ごみ保管庫

- 交通対策、駐車場対策
- 館内の案内表示の工夫 →P21
- 消防訓練 →P23
- 車いす駐車場の整備

車いす駐車場

大規模災害に備えて
「バルーンシェルター」も配備

- 地元従業員の採用と入店前教育 →P21

モールの運営

お客さま第一の徹底と地域貢献活動を通じた永続性のあるモールづくり

- CO_2削減 →P10
- 廃棄物の17分別 →P15
- ゼロエミッションをめざす →P15
- 節水・排水基準の順守 →P15
- テナント従業員への環境教育
- バス利用推進 →P18
- エコドライブの呼びかけ →P19

テナント従業員も参加する
クリーン&グリーン活動

- 防災協定の締結 →P23
- 地域の新たな魅力づくりへの寄与
- 地産地消の推進 →P24
- イオンモールや駐車場を活用したイベントなどコミュニティ機能の充実 →P26
- お客さまの声への対応 →P28
- 募金活動 →P29

イオンモール大和に開設された
子育て支援拠点「こどもーる」

- 従業員専用コンビニや育児施設など、福利厚生の充実 →P22
- スキルアップ支援
- テナント従業員の定着と満足度向上

経営ビジョン
【グローバル5】

2017 イオンモール国内外150体制

イオンモールが創造した「モール」は、地域に愛され、貢献し続けます。

- イオンモールは、圧倒的な数と強い財務体質によって、強固な事業基盤を確立し、一つひとつの「モール」を永続的に発展させます。
- イオンモールは、積極果敢にモールビジネスの進化を図る企業になるため、国内にとどまらず、東南アジアへの展開を推し進め、アジアを代表し、また、世界に通用するグローバル企業になります。

2017 働きたい企業・働きたいモール・ナンバー1

イオンモールの成長を支えるのは「人」であり、一番の原動力です。

〈働きたい企業ナンバー1〉

- イオンモールは、国籍・男女・年齢を問わず、新しい価値観と独創性のある「知」の結集を図り、自由で風通しのよい風土の中、従業員自ら学び、変革と果敢な挑戦をし続けます。
- イオンモールは、人の成功をたたえ、人を認めることはもとより、トップクラスの待遇も実現します。

〈働きたいモールナンバー1〉

- イオンモールは、専門店をはじめ、「モール」で働く全従業員にとって、どこよりも働きやすく、働き甲斐があり、働くことに誇りを感じられる職場づくりを目指します。

2017 RSCビジネスモデルを超えた新領域でオンリー1

イオンモールは、RSC開発のパイオニアとして、地域の生活者に新たな価値を創造し続けてまいりました。

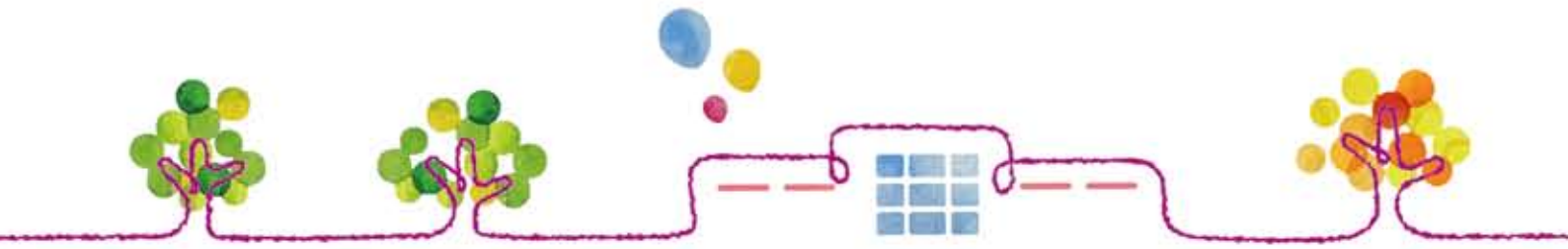
- イオンモールは、お客さまのくらしや、事業環境の変化を機敏に感じとり、さらに一歩先んじた取り組みを行います。
- イオンモールは、新しいステージへのさらなる飛躍を誓い、RSC専業ディベロッパーのビジネスモデルという、既定の枠を壊し、他に類を見ない進化した商業施設づくりを通じて、再びオンリーワンの企業を目指してまいります。

2017 「驚き、感動、喜び」のある最高のサービスで、人気スポットナンバー1

イオンモールは「すべてはお客さまのために」行動し、お客さまから愛されるモールづくりを目指します。

- イオンモールは、お客さまの「こうしてほしい」という要望に応えます。
- イオンモールは、お客さまの「あったらいいな」にも応えます。
- イオンモールは、お客さまの期待を超えた「驚き、感動、喜び」を実現するため、施設、便利さ、テナント揃え、接客で最高のサービスを追求します。

2017 環境マネジメントモール世界ナンバー1

イオンモールは、資源エネルギーを有効に活用し、サービスの質を高めながらも、環境への影響を最小にするモールづくりを通じて、持続可能な社会の実現を目指します。

- イオンモールは、地球資源を保全し、循環型社会の構築を目指すため、ゼロエミッションモールを実現します。
- イオンモールは、地球温暖化防止のため、CO_2排出を削減します。
- イオンモールは、従業員全員で環境意識を高め、お客さま・パートナーへの啓蒙活動を続けます。